

居合道たより Vol.07



居合道ながさき



<紫陽花や 藪を小庭の 別座敷・・芒種 (ぼうしゅ) >

梅雨は陰暦五月に降り続く長雨のことで、五月の水垂れから、「さみだれ」と呼ばれています。梅雨の合間に見える晴天が五月晴れ。6月6日(水)の芒種は二十四節気の中でも夏の節気で稲など(穂)のある穀物の種まきの頃です。この頃に咲く紫陽花はアジサイ科の植物です。花がさまざまな色になることから、「八仙花」や



写真1：大村公園の花菖蒲が満開です

「七変化」とも言われています。紫陽花と漢字が当てられるようになったのは平安時代からといわれていて、中国・唐の詩人である白居易が別の花につけたこの漢字を日本の学者が勘違いして当ててしまい、それが広まってしまったからだそうです。紫陽花は和歌における夏の季語で、気温が上がってくる時季、夏の訪れの準備をする時季に咲くことから、叙情的な雰囲気をもつ花です。また、この頃には日本の夏の風物詩として古来から数々の和歌にも詠まれた蛍があります。日本に棲息する蛍は約四十種類もいますが、腹部に発光器をもっているのはゲンジボタルとヘイケボタルをはじめとする数種類の蛍だけです。蛍の一生はそのほとんどを幼虫の姿で、流れある清流や水田といった水の中で過ごします。

今年の夏には居合道の稽古が終わって、帰宅する途中に車を止めて蛍の光にふれてみてはいかがですか？きっと良いことがあるかもしれませんね。

<第 48 回長崎県下居合道段別選手権大会開催>

平成 30 年度県居合道大会は昨年の理事会の決議事項にて例年より遅く 7 月第 1 週日曜日開催となりましたので居合道会員皆様の積極的な参加をお願いいたします。

1. 日 時 平成 30 年 7 月 1 日 (日) 午前 10 時開会
2. 会 場 大村市武道館 (大村市西三城町 137 番地)
3. 実施要領

- (1) 段別選手権試合 (段外～七段) ※試合は段別個人トーナメント方式
- (2) 個人演武 (選手権に出場しない者) 段外—七段 5 本 (自由) とする。

<長崎県剣道連盟年会費及び居合道部年会費納入のお願い>

平成 30 年度長崎県剣道連盟年会費と居合道部年会費を併せて 7 月 1 日までに納入お願い致します。

- 1 長崎県剣道連盟年会費
 - ① 四段以上は 2 千円 ②三段以下は千円 ※学生 (小中高大) は免除
- 2 県居合道部年会費
 - ① 一般 千円 ②学生 (小中高大) は免除
- 3 納入期日 7/1 の県下大会時に納入、又は直接事務局 (三根宛) 振り込み

第 53 回全日本居合道大会 (茨木大会) のお知らせ (10 月 20 日)

第 53 回全日本居合道大会 都道府県対抗優勝試合が平成 30 年 10 月 20 日 (土) 茨木県立武道館にて開催されます。その趣旨は全日本剣道連盟居合の普及振興を図ると共に、古流を伝承するため、各都道府県剣道連盟の代表選手により優勝試合を行い、居合道の技術の向上を図る。さらに個人演武者の参加も加え、日頃の修練を披露すると共に、参加者相互の親睦を深め、もって斯道のより一層の発展を期するものである。

五段、六段、七段の都道府県代表選手がトーナメント方式で古流 2 本 (自由技)、全日本剣道連盟居合 3 本 (指定技) の計 5 本の技で対戦し、各段の個人のポイント合計が団体の総合成績で戦います。本県からは 7 月 1 日 (日) に大村市武道館で開催される県下居合道選手権で上位入賞した五段から七段の各 2 名を全日本強化選手として強化稽古を行い、代表選手を選考し決定します。選考された選手は長崎県代表として上位入賞ができるように昨年の広島県大会の結果 47 都道府県中、団体 11 位 (6.17 点) の結果を踏まえ、今後とも長崎県剣道連盟居合道部としての活躍を望みたいと思います。



昨年・第 52 回全日本居合道大会 (広島県) 代表選手

第 53 回 (茨木大会) ポスター

